

KANDEN REPORT

トピックス

再生可能エネルギー事業特集 ～「低炭素」のリーディングカンパニーとして～

グループ会社紹介【猫舌堂】・【ゲキダンイイノ】

エネルギー事業の枠を越え、
新たな価値をお客さまや社会に



淡路風力発電所

関西電力の力強い復活を目指し、ガバナンス改革と持続的な成長の実現に尽力してまいります。

取締役会長

榊原 定正



株主のみなさまには、平素から格別のご高配を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

当社は、金品受取り問題等を受け、本年6月に指名委員会等設置会社に移行し、経営の執行と監督の機能を完全に分離した新たな経営管理体制のもとで再出発いたしました。

さらに、当社においては、取締役の半数以上、指名・報酬の両委員会の全員を社外取締役とするなど、極めて透明性、客観性の高い意思決定ができる体制が確立できたものと考えています。また、経営執行陣からなる社内会議への社外取締役の出席や、社外取締役だけで議論する場の設置など、取締役会の実効性強化に向け、不断の努力を続けながら、ガバナンス改革を進めてまいります。

問題となっているコンプライアンスにつきましても、取締役会直下に設置したコンプライアンス委員会からの報告等を通じ、指導、監督を強化し、その徹底に力を尽くしてまいります。

私は、独立した社外の立場から、経営陣による執行を、「株主目線」・「社会の目線」で監視、監督すること等により、内向きと批判された企業体質を払拭し、失った信頼の回復に全力で取り組んでまいります。

また、関西電力の力強い復活のためには、信頼回復に加え、企業価値向上に努め、グループの持続的な成長への道筋を確かなものとする必要があります。

当社グループは、脱炭素化の動きやデジタル化の進展、さらに新型コロナウイルス感染拡大により、経済社会構造の大きな変化に直面しています。

こうした中、成長への道を切り拓いていくためには「イノベーション」が大変重要な鍵を握ると考えています。

それは、技術開発にとどまらず、経営上のあらゆる分野で、新たな発想を持ってチャレンジしていくことに他なりません。経営陣と全従業員が力を合わせ、環境変化をしっかりと見定め、柔軟かつ迅速に適合しながら、グループの持続的成長を確実に果たしてまいりたいと考えています。

私自身も、これまでの経験・知見を総動員し、他の社外取締役とともに、関西電力の成長戦略を多面的かつ徹底的に議論、検証を行うことで、株主価値の一層の向上に繋げてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新たな関西電力の創生に向け、グループの総力を結集して信頼回復を成し遂げ、次代の成長に向け挑んでまいります。

取締役代表執行役社長

森本 孝



株主のみなさまには、常日頃、格別のご高配を賜わり、厚く御礼を申し上げます。

当社およびグループ会社の役員等が社外の関係者から金品を受け取っていた問題等により、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、改めて深くお詫び申し上げます。

当社は、6月に指名委員会等設置会社に移行し、外部の客観的な視点を取り入れた、実効性の高いガバナンスの実現に向け新たなスタートを切りました。私たちは今、再発防止に向け、業務改善計画に掲げた具体的施策の実行に、グループの総力を結集して取り組んでいます。

私自身が先頭に立って、内向きと指摘された企業体質の抜本的な改革を推し進め、誠実で透明性の高い、開かれた事業活動を展開し、新たな関西電力の創生に全力を尽くしてまいります。

当社グループは、こうした信頼回復の取組みに加え、現在、猛威を振るっている新型コロナウイルスへの対応も喫緊の課題と考えています。

感染症拡大による今年度の業績への影響は避けられない見通しですが、今期中間配当については、経営環境を総合的に勘案し、1株当たり25円といたしました。(今年度第2四半期の連結収支については6頁をご参照ください。)

引き続き、感染防止と事業継続の両立を目指すとともに、財務体質の健全性確保に努めてまいります。

厳しい経営環境が続きますが、こうした中であっても、将来目指す姿として、中期経営計画で掲げた「エネルギー分野にとどまらず、さまざまな社会インフラやサービスを提供し、持続可能な未来社会を支える存在でありたい」との想いは、今も変わりません。ただし、世界的な脱炭素化の潮流や新型コロナウイルスの影響等による情勢変化を踏まえ、その実現に至る道筋については検討が必要だと考えています。

既に、経営層を中心に、中期経営計画の見直しに向けた議論を進めているところであり、方向性がまとまり次第、速やかにお知らせしたいと思います。新たな事業戦略のもと、グループ一丸となって、次代の成長への道を切り拓いていけるよう、全身全霊で取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

業務改善計画の実行状況※(概要)について

1 コンプライアンスについて

■企業風土の変革

- コンプライアンスを重視する健全な企業風土の醸成のためのコンプライアンス等に係るトレーニング、研修の強化

■コンプライアンス機能の強化

- コンプライアンス委員会を設置(4月28日)以降6回開催

[至近の開催状況]

- 7月22日 ■グループ会社における金品受取りに伴う追加調査
- 8月17日 ■役員退任後の嘱託等の報酬に関する調査報告書
- 10月6日 ■グループ会社における金品受取りに伴う追加調査結果
- 10月12日 ■原子力部門におけるコンプライアンス推進の取組状況、業務改善計画の進捗状況等(美浜町開催)

2 新たな経営管理体制について

■原子力事業本部に対するガバナンス体制の構築

- 原子力事業本部に対する牽制と支援を強化するため、主要な会議に経営企画、経理、人財・安全部門等他部門の役員が参画
- 風通しの良い組織創生に向けた取組
- 9月28日 ■原子力事業本部(美浜町)での取締役会の開催
- 社外取締役と原子力事業本部の従業員との対話を実施

原子力事業本部(美浜町)での社外取締役と従業員との対話



3 工事の発注・契約について

■発注業務等に係る仕組みの見直し

- 調達等審査委員会を設置(4月28日)以降4回開催

[至近の開催状況]

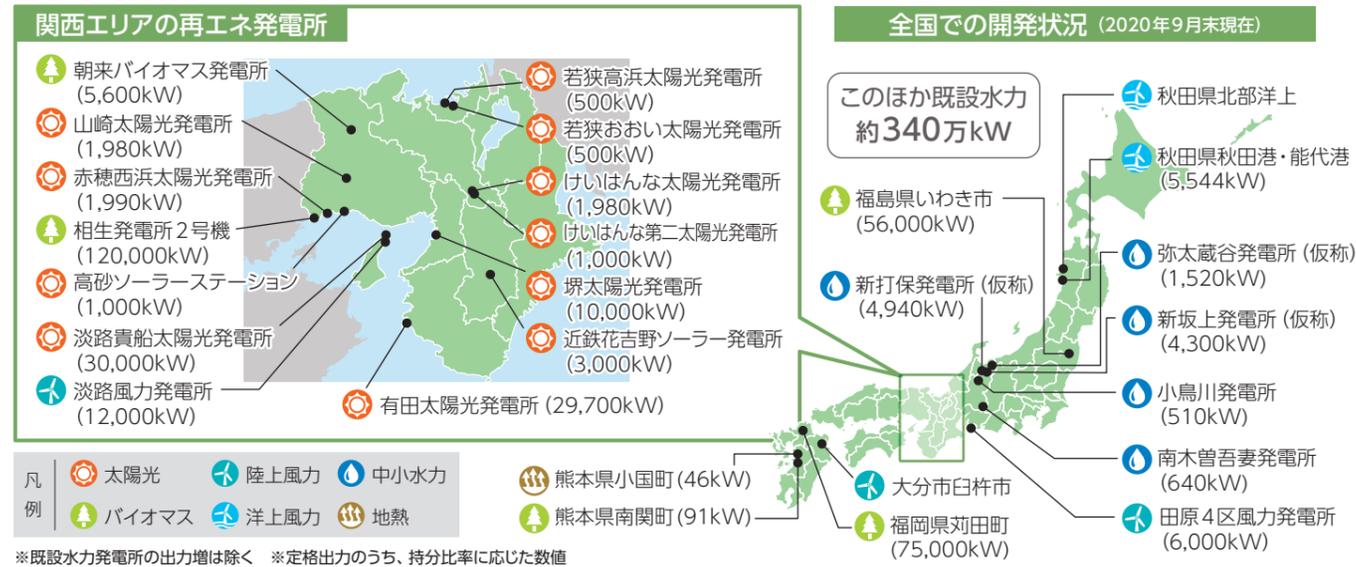
- 7月30日 ■個別案件審査(調達、寄付)
- 10月8日 ■個別案件審査(調達、寄付)

※前回(6月29日)の経済産業大臣への報告以降、10月13日までの業務改善計画に基づく再発防止策の実行状況の概要です。
 ※当社は、10月13日に経済産業大臣に対し、業務改善計画に基づく再発防止策の実行状況を報告しております。
 ※再発防止に向けた具体的施策の進捗状況の最新情報については、当社ホームページ(<https://www.kepco.co.jp/>)をご覧ください。

再生可能エネルギー事業特集 ～「低炭素」のリーディングカンパニーとして～

再生可能エネルギーは、国の第5次エネルギー基本計画にて、「主力電源化を目指す」と明記されるなど、低炭素の国産エネルギーとして、重要性、注目度はますます高まっています。

関西電力グループは、2019年3月に策定した中期経営計画にて、「低炭素」のリーディングカンパニーとして、再生可能エネルギーを原子力発電とともに非化石電源の「両輪」としていくことを明記し、2030年代に再生可能エネルギーの設備容量を、国内外合わせて600万kW(国内外での新規開発200万kW以上)とすることを目標としています。



水力発電

水力発電はCO₂排出抑制・地球温暖化防止という観点で優れていることに加え、近年水害が激甚化傾向にある中で、ダム運営を含めた流域保全の面や、地域共生（貢献）面でも、注目が高まっています。

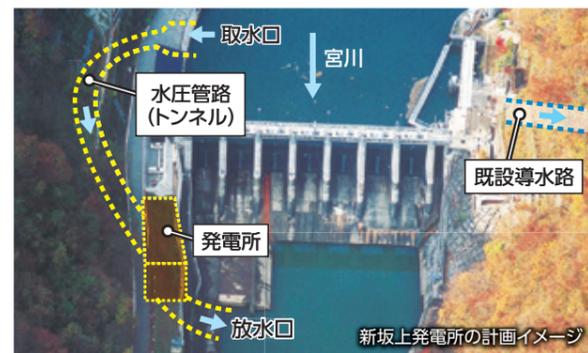
当社の水力発電所は151ヶ所あり、電源別需給実績としては当社全体の11%（設備容量：同27%）を占めます（2020年3月31日時点）。このうち揚水を除いた発電所の設備容量、約340万kWが再生可能エネルギーとなります。

水力発電所は恒常的な保全に努めることで半永久的（約100年で水車・発電機を交換）に稼働させ続けることができます。水力発電においては、特にドローン（空中、水中、水面、鉄管内）の活用が保全業務の効率化に大きく貢献しています。

大規模かつ経済的な開発地点が少なくなりつつありますが、中小水力地点の新規開発と既存設備の改良・増設等による発電効率化を図っています。直近では、岐阜県飛騨市に所有する坂上ダムおよび打保ダムにおいて、直

下に「新坂上発電所（仮称）および新打保発電所（仮称）」を新設することを決定しました。水資源が豊富な神通川の水を有効活用する両発電所を新設することにより、最大出力9,240kWの増加が見込まれています。新坂上は2024年8月、新打保は2025年2月の運転開始を目指し建設準備を進めています。

加えて、既存設備の更新・出力増強を計画的に進め、再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献していきます。



バイオマス発電

バイオマスとは、動植物等から作り出される有機性のエネルギー資源です。そのエネルギー資源を直接燃焼、または、ガス化して燃焼することで、発電機を動かすのが「バイオマス発電」です。

当社は、2017年11月、福岡県刈田町で「バイオパワー刈田合同会社」を設立後、2022年2月の営業運転開始に向けて取組みを進めています。また、2019年3月、福島県いわき市で「エイブルエナジー合同会社」が行うバイオマス発電事業へ当社が出資参画することが決定し、2022年4月の営業運転開始に向けて取組みを進めています。



かんだ発電所の概要 完成予想図

所在地	福岡県京都郡刈田町（新松山臨海工業団地内）
発電出力	約7.5万kW
燃料	海外バイオマス燃料（木質ペレット等）



福島県いわき市におけるバイオマス発電事業の概要 完成予想図

所在地	福島県いわき市（好間工業団地内）
発電出力	11.2万kW
燃料	海外バイオマス燃料（木質ペレット）

洋上風力発電

風力発電は、風のエネルギーにより風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて発電する方法です。

洋上風力発電は、海外での導入普及に伴いコスト低下が進み、大規模な開発も可能であることから、経済性も確保できる可能性のある重要な電源であると考えられており、国のエネルギー基本計画でも「陸上風力の導入可能な適地が限定的な我が国において、洋上風力発電の導入拡大は不可欠である。」と明記されています。

当社は、秋田港および能代港での洋上風力の開発に取り組んでいます。また、秋田県北部沖での洋上風力の事業化に向けた検討を進めてまいります。



©2020 Akita Offshore Wind Corporation. All Rights Reserved. 秋田港・能代港

「秋田港および能代港における洋上風力発電事業」の開発計画概要

所在地	秋田県秋田港および能代港
発電出力	想定合計出力約14万kW (秋田港：約5.5万kW / 能代港：約8.4万kW)

「秋田県北部洋上風力発電事業」の開発計画概要

所在地	秋田県能代市浅内沖、三種町八電沖、男鹿市若美沖
発電出力	最大45.5万kW

太陽光発電

太陽光発電は、太陽光が持つエネルギーから直接電気をつくる、太陽電池を利用した発電方法です。

堺市と関西電力との共同事業（堺市＝普及啓発事業、関西電力＝建設・運営）である堺太陽光発電所は、2011年9月7日に全区画が営業運転を開始しました。これは全国で初めて電力会社により営業運転を開始したメガソーラーでもあります。



堺太陽光発電所の概要 堺太陽光発電所

所在地	大阪府堺市西区築港新町
発電出力	1万kW

エネルギー事業の枠を越え、 新たな価値をお客さまや社会に

関西電力グループは、社会課題の解決を根拠とした新たな価値をお客さまに届けるために、グループ全体でイノベーションを推進しています。今回は、社内起業制度を通じて設立された「猫舌堂」とイノベーションラボ*から生み出された「ゲキダンイイノ」の2社をご紹介します。



生きることは、
食べることに。



食べることに悩みを抱える、すべての方のために。

猫舌堂は、元看護師である社長の柴田が、自身のがん経験により「食べることへのバリア」を実感したことから、同じ境遇の仲間と一緒に起業した会社です。事業概要は「オリジナル商品の販売」と「コミュニティの運営」。これらを通じて、食べる喜びを取り戻すきっかけをお届けしています。

「ピアメイド（同じ境遇の仲間がデザイン）」という新たな価値観を据え、がん治療等によって食べることへの悩みを抱える方が自分らしく生きられる世の中に変えていくことに挑戦しています。

株式会社猫舌堂 | 猫舌堂公式HP | nekojitadou.jp
ONLINE SHOP | shop.nekojitadou.jp



ゲキダンイイノ
合同会社

「乗ると、物語。」

イノベーションラボから事業化したゲキダンイイノは、自動走行モビリティ「iino」を通じ、「Mobility」と「文化・エンタメ」領域とのクロスボーダーで事業を展開します。

歩行者エリアでの移動手段として活用する「type-S」と、観光地等におけるラグジュアリー体験向けの「type-R」の2種類の「iino」の運用受託を通じ、時速5kmだからこそ感じることのできる空間の演出、その場所では体験できないコンテンツの提供により、利便性のみならず、娯楽性や快適性も兼ね備えた、これまでにない移動を実現し、走行する場所の魅力をより一層引き立てることに貢献します。



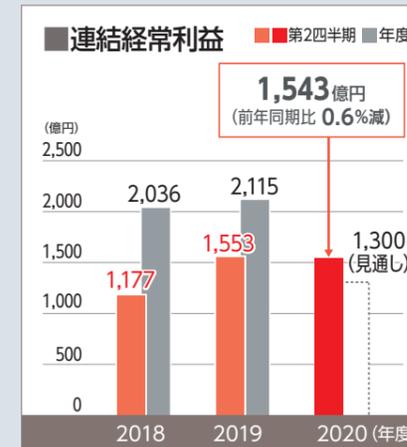
*「イノベーションラボ」とは：新規事業の創出を一層加速させるとともに、関西電力グループ全体でイノベーションを強力に推進するため、グループ全体のイノベーションのハブとして、経営企画室に設置した組織です。



Financial Highlights (2020年度 第2四半期)

- ✓ 新電力との競争や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、経常利益ベースで4年ぶりの減収減益
- ✓ 通期の見通しにおいても減収減益
- ✓ 2020年度の間配当は1株当たり25円

※親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益を指します。



■ セグメント別業績 (売上高)

*2020年4月1日に当社が営む一般送配電事業を「関西電力送配電株式会社」に承継させたことに伴い、セグメントの見直しを行っております。本セグメント別業績は、見直し後のセグメントに従い作成しております。

発電・販売事業

10,485億円 (前年同期比 △1,434億円) 12.0% 減

新電力との競争や新型コロナウイルスの影響などを受けて、電灯電力料収入が減少したことなどから、1,434億円の減収。

送配電事業

1,487億円 (前年同期比 +290億円) 24.3% 増

当社グループ外からの託送収益や、再エネ特措法交付金が増加したことなどから、290億円の増収。

ガス・その他エネルギー事業

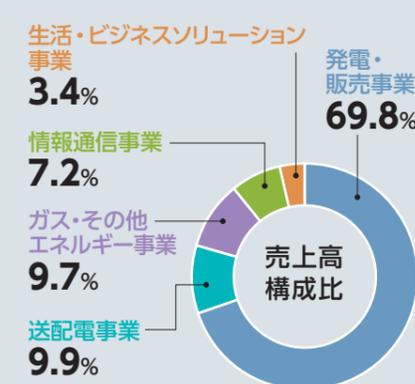
1,453億円 (前年同期比 △17億円) 1.2% 減

ガス販売数量は増加したものの、新電力事業において販売電力料収入が減少したことなどから、17億円の減収。

情報通信事業

1,084億円 (前年同期比 △15億円) 1.4% 減

子会社の連結除外により売上が減少したことなどから、15億円の減収。



生活・ビジネスソリューション事業

516億円 (前年同期比 △137億円) 21.1% 減

住宅事業における販売戸数の減少や、新型コロナウイルスの影響によりホテル事業の売上が減少したことなどから、137億円の減収。

■ 決算等に関する詳細情報は、当社ホームページにてご確認いただけます。



<https://www.kepco.co.jp/ir/index.html>



「関西停電情報」をご存知ですか??

関西電力送配電(株)が運営する停電情報アプリ「関西停電情報」では、事前に登録地域を設定いただくと、登録地域で停電が発生・復旧した場合にプッシュ通知でお知らせします。

アプリの主な機能

		
停電の発生・復旧をプッシュ通知でお知らせします。	関西エリア全域の停電情報が確認できます。	復旧作業の進捗状況や復旧見込み時間が確認できます。



※別途通信料がかかります。

9月1日に実施したバージョンアップでは、新たに「チャットサービス」にアクセスできるようになるなど、さらに便利になりました。
ぜひ、アプリのダウンロードをよろしくお祈いします!

無料アプリのダウンロードはこちらから



鉄塔カードを作成しました!

関西電力送配電(株)は、鉄塔や架空送電線をきっかけに、送配電事業への興味や関心を持っていただくことを目的として『鉄塔カード』を制作しました。管内には、約32,000基の鉄塔があり、それらの鉄塔は高さや形状もさまざまで、建設当時の技術や施工関係者の思いが凝縮されています。

今回制作した鉄塔カードは、「高さNo.1鉄塔」「国内初の50万ボルト設計の直流送電線鉄塔」など、それぞれに特徴のある4種類の鉄塔をカードにし、専用のカードケースに納めて1セットとしました。カードの表面は鉄塔の写真、裏面には設備情報を記載しています。



特別企画 鉄塔カードを100名の株主さまに贈呈します。

右記のとおり、必要事項を記入のうえ、郵便はがきでご応募ください。
(※株主さま1名につき、1応募とさせていただきます。)

- 対象：2020年9月末時点において、100株以上保有されている株主さま
- 締切：12月25日(金) ※当社必着
- 応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。
- 当選の発表は「鉄塔カード」の発送をもってかえさせていただきます。(発送は2021年1月下旬頃を予定しております。)

※ご記入いただいた個人情報は、本企画にのみ使用いたします。
※本企画は今回限りの実施となります。継続して実施されるものではありませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

郵便はがき

63円切手

〒530-0827

関西電力(株) 総務室 文書 株式グループ 特別企画係 行

大阪市北区中之島3丁目6番16号

- ・株主さま氏名(フリガナ)
- ・株主番号(8桁)
- ・郵便番号
- ・住所
- ・電話番号

株主番号(8桁)は、同封の「配当金計算書」に記載しております。

※ご応募にかかる郵送料につきましては株主さまのご負担となります。

■当社ホームページでは、「関西電力グループ 統合報告書2020」で当社に関するさらに詳しい情報を掲載しています。



<https://www.kepco.co.jp/sustainability/csr/data/index.html>



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
(その他必要あるときはあらかじめ公告します。)
- 公告方法 公告掲載URL
<https://www.kepco.co.jp/>
(ただし、事故等やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、大阪市において発行される朝日新聞、毎日新聞に掲載して行きます。)

- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 (同連絡先)
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-094-777

株式に関する手続きのお問い合わせ先

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 証券口座にて株式を管理されている株主さま | お取引先の証券会社 |
| 証券会社とのお取引がない株主さま | 三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 |

未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

最新の情報は当社ホームページ (<https://www.kepco.co.jp/>) をご覧ください。

関西電力株式会社 総務室 文書・株式グループ
〒530-8270 大阪市北区中之島3丁目6番16号 TEL:06-6441-8821(代表)